

蒔田小学校のあしあと ~7月~

5年



大変暑い夏でしたが、いかがお過ごしでしたか。学校は7月25日から約1か月間の夏休みでした。今月号では、夏休み前の高学年児童の様子について紹介させていただきます。5年生の三浦宿泊体験学習&総合的な学習「米作り」、6年生の南区国際平和スピーチコンテストの様子です。

「マイ米をつくろう！」第2弾
7/21（木）に新潟県田上町の米農家さんに来校していただき、「マイ米」の成長の様子や今後の行う「中干し」のポイントなどを教わりました。5年生全体で収穫までの楽しみがふくらみました。



6年



初めての宿泊体験学習は、天候に恵まれ、貴重な体験をすることができました。1日目の地曳網体験では、子ども達は汗をびしょりかきながら網を引き、地元漁業の方が驚くほどの魚を獲りました。伊藤農園のお話では、農業の話聞き、畑を見させていただきました。広い畑には、かぼちゃやスイカなどが実っていて、初めて見る光景に子ども達は驚きを隠せない様子でした。夜のキャンドルファイヤーでは、ダンスをしたりゲームをしたりして、とても盛り上がりました。2日目のウォークラリーでは、班で協力し、楽しくお題をクリアしていました。活動を楽しむだけでなく、しおりを見て行動したり、同じ系の友達と声を掛け合ったりするなど、一人ひとりが成長できた2日間となりました。

6/23（木）に南公会堂にて南区小学校の代表が集ってスピーチコンテストが開かれました。蒔田小の代表として大島爽和さんが参加しました。「世界中の医療を平等に」というテーマでスピーチしました。実体験や身近に関わることを交えたすてきなスピーチができました。